

2019年1月号
(2019/1/10)

四谷大林税理士法人だより



— 目次 —

- 新年のご挨拶
- 大改革の成功要因

四谷大林税理士法人

〒160-0008
東京都新宿区四谷三栄町
12番3号
四谷大林ビル

TEL : 03-3225-6570
FAX : 03-3225-6571

E-MAIL : info@yogrp.jp
HP: <https://yogrp.jp>

旧年中は大変お世話になり、ありがとうございました。
新年の事務所だよりをお届けします。
今年もご愛読をよろしく願いいたします。

新年のご挨拶

理事長の大林靖典でございます。

平成31年の年頭に当たり、四谷大林税理士法人グループの事務所だよりの読者の皆さまに謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
読者の皆さまには、日ごろより大変お世話になりますこと深く御礼申し上げます。

相続に強い税理士法人として、大変ありがたいお声を頂いています。四谷大林税理士法人グループですが、将来のことをお考えの経営者さまはじめ、資産家さまから、一般のご家庭の方々のご相談を受けるたびに感じますのは、相続を「どのように引き継ぐか」にばかりフォーカスが当たる傾向にあることです。

残された方々のことを考えるのは、もちろん大切なことですが、まずは、ご自身が生きているうちに、どのように有意義な人生を過ごすことが出来るかをご自身のお話をじっくりお聴きすることから始め、一緒に考え、その結果としての相続財産ということを考えております。

そして、皆さまのお役にもっと立ちたい思いから、以下の3つを行いました。

- ①四谷大林税理士法人名古屋支部の設立
- ②NPO法人四谷ライフプラットフォームの設立
- ③四谷大林社会保険労務士事務所の設立

お客様目線を基軸に、干支の猪のように猛進する所存でございます。どうぞ皆さま方には、今まで以上にご指導ご鞭撻を賜りますことをお願い申し上げますとともに、益々のご健康とご繁栄を祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

<税務/会計トピックス>

大改革の成功要因

企業が創立周年の記念すべき時期や経営危機に陥った時などに、長年の懸案となってきた大きな課題を一気に解決しようと「大改革」に取り組むことがあります。

このような「大改革」に挑戦しようとしている企業に役立つ「成功要因」について解説します。

◆「大改革の成功要因」とは

改革を成功させるには、次の4つの成功要因を確保することが不可欠です。

①改革の志を持った「The Man（その人）」の存在

「The Man」とは、常々経営上の問題意識を持ち、時期が来れば、先頭に立って改革を導こうとする志と能力・ポジションパワーを持つ人物のことで、トップその人であることが最も望ましく、次にトップの信を得た管理者が適切です。

②改革基本構想の確立

改革が成功したときの「ありありとしたイメージ」と「推進プロセスを貫く活動方針（チームワーク・三現主義・PDCAなど）」を練り抜いて各層で共有します。これは、改革推進の力となると同時に改革反対勢力を抑止する効果があります。

③推進組織の確立

「The Man（その人）」をリーダーとし、チームメンバー・事務局による改革推進プロジェクトチーム、およびその上位に位置し、大局的に改革を導く、トップ層・上級管理者からなる改革推進委員会を設置。改革プログラムを立案、各部署の改革を支援する。

④巧みな推進マネジメント

推進プロジェクトチームのリーダーが、チームメンバーの主体的、挑戦的な活躍を引き出し、ラインの改革について成功要因の獲得・障害排除等支援する。

その状況報告を受けて、推進委員会が適切な改革推進のナビゲーションを行う。それらの巧みさが鍵となります。

◆経営者・管理者の留意点

大改革であればあるほど、反対勢力の出現は避けられません。

「The Man」の存在、改革基本構想の確立と共有、推進組織の確立、巧みな推進マネジメントは、重要な改革成功要因になるとともに、反対勢力をコントロールし、改革推進力に変える力となるよう組み立てなければなりません。時には反対勢力をあえて推進組織に取り込むのも一法です。

※自由入力欄(この文字を消し、顧問先へのひとことなどを記入ください)